

香川大学防災士クラブ

代表者 澤村 遥 (法学部法学科 3 年)

1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、香川大学生と地域住民が防災について理解を深めることを目的としています。大規模災害発生時、香川大学には避難所が開設される予定です。防災に関して香川大学が担う役割は大きく、あらかじめ防災に関する知識を普及させることで有事に備えます。

2. 実施期間（実施日）

令和 4 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 3 1 日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

このプロジェクト事業は、防災啓発活動として 2 つの内容を実施しました

(1) 紙芝居プロジェクト

地域の方からの依頼に応じ、防災教室を実施する活動です。小中学生から見て身近な存在である大学生という立場を生かし、ただ知識を提供するのではなくゲーム要素を加えた教室を行っています。

本年度は、6 月に岡山県矢掛高等学校、7 月に十河コミュニティセンターと倉敷市児島中学校、10 月に高松市立円座小学校の 4 件の教室を行いました。その他にも依頼を頂き、準備を行っていた防災教室もありましたが、新型コロナウイルス感染症流行拡大によりイベント自体が中止されました。



香川大学紙芝居プロジェクト
知識ゼロでもOK！
大学生防災士による防災教室

私たち、香川大学防災士クラブは小中学校やコミュニティなどで防災教室を開くことで防災意識の向上を目指す紙芝居プロジェクトを開始しました！
 そこで、場所提供して頂ける方を募集します。
 皆様のご連絡お待ちしております。

体験学習内容

- 被災体験、防災の知識を深める紙芝居
- ハザードマップ作り
- 工作
- 非常持ち出し袋作り
- 非常食タッピング
- 防災基本法
- 避難体験
- 危険箇所探し
- 無線機で行う宝探し(防災設備探し)
- HUG(避難所運営ゲーム)
- 等

ご相確認ください

主催：香川大学防災士クラブ
 Mail: kaguwagakusa2021@gmail.com

Instagram Facebook Twitter
 防災士クラブのSNS

活動を通じて、地域の方、特に学生が興味を持っている内容や我々に求められていることに気づきました。非常持ち出し袋に関する教室の依頼が多く、今後も内容に力を入れるとともに防災への興味関心の糸口を作ることができるよう活動を継続させていきます。

香川大学防災士クラブによる 防災教室

非常袋ビンゴゲーム



No1

感想文まとめ

- 1年生 男子 たのしかった。よくわかってうれしかった。もっとまなびたい。
- 1年生 男子 いろいろなものがいっぱいあっていろいろなことではじめてしてたのしかったです。
- 1年生 女子 びんごでならんでうれしかった。みんなにはくしゃされてうれしかった。べんきょうになりました。こんなことになるんとはおもわなかった。
- 1年生 男子 たのしかった
- 1年生 男子 防災に要るものがわかって楽しかった。ビンゴが楽しかった。親子で防災について考える機会がありがたかった。プレゼンの字の大きさが小さかったので、もう少し大きめが良いです。
- 1年生 男子 ぼうさいのときもちだしぶくろビンゴにがいたものや、かいてないものもちだしぶくろにいれたいとおもいます。
- 1年生 女子 ぼうさいについてわかりました。またしたいです。
- 1年生 男子 ぼくはさいがいがおきたらみをまもれるようにしたいです。
- 1年生 女子 びんごがたのしかったです。えらぶのがたのしかったです。いえにかえったら、もちだしぶくろをつくってみたいです。
- 1年生 女子 もちだしぶくろのなかにをいれるのがわかりました。
- 2年生 女子 さいがいはきけんでんきもつかえないから、ぼうさいを知っておくといいなと思いました。ぼうさいを知っておくと、もしさいがいがあったらこまらなないのでじゅんぴをしたいです。
- 2年生 女子 じしんがおきたときにいるものがいっぱいあるんだとおもいました。
- 2年生 男子 ラップがつかれるのがわかりました
- 3年生 女子 おうちの人にわかったことをおしえてあげたいです
- 3年生 女子 おさらをどうやってつかうかを知ることができました。いつさいがい来ててもいようようにしたいです。
- 3年生 女子 ビンゴゲームや非常食のパンなどを食べてよかったです。わたしはさいがいがあったときにいろいろぼうさいグッズがひつようだということがわかりました。また楽しかったのでやりたいです。
- 3年生 男子 ぼうさいバックにいれる物が分かってよかったです。ラップをいれたいこともわかりました。ぼうさい教室には行ってよかったです。
- 4年生 女子 私は家にひじょうぶくろはよいしいいたけど、まだひつような物があると今日分かったので、家にかえてたして、さいがいにそなえたいです。

No2

- 4年生 男子 ビンゴはできなかったけど、ひじょうぶくろやいれるものについて、くわしくしました。
- 4年生 女子 もちだしぶくろビンゴをしました。ビンゴの四角にかいていないものがいでもラップ・紙血・うちわ・ひきょうぶ・メモ帳が大切だとわかりました。もちだしぶくろのなかにをいれるかわかりました。
- 4年生 女子 防災についてよく知れました。非常袋の中に入るとよいものがよくわかりました。楽しかったです。
- 4年生 男子 にもつにいれるとよいものをわかれました。
- 4年生 男子 今日のもちだしぶくろゲームはたのしかったです。
- 5年生 女子 自分で防災ぶくろを考えてわたしは自分のほしい物を取り出すためあるのがわかりました。そしてさい事は夏や冬にもあるので夏用と冬用をつくってみたいです。
- 6年生 女子 もちだしぶくろの中に入れるものは、迷いました。わたしが思っている以外にも必要なものがたくさんあって、難しかったです。円座校区も、安心してはいけな地域なので、持ち出し袋はつくってみたいです。大学生のお姉さん、その他のみなさんも防災のこと、よくわかりました。ありがとうございました。

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

このプロジェクト事業を実施したことにより、学内にとどまらず、学外の方の防災力向上に貢献できたと考えています。特に大学周辺住民の防災力向上は大規模災害発生時の避難所運営を行いやすくする側面もあると考えています。

防災は洋服が好きな人は非常持ち出し袋に入れる洋服選び、食べるのが好きな人は非常食選び、といったように自分の好きなことから始めることができます。必ずしも「防災＝勉強」ではないと感じてもらえたのではないかと考えています。

活動内で、香川県は他の四国3県に比べ防災のイベントが少なく、興味・関心が低いのではないかと、といったことも指摘されました。「香川県は安全」という認識を払拭し、災害時に被害を少なくするため活動できたのではないかと考えています。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

防災士としての経験を積むことができたことと実際に活動する意義を感じる事ができたことです。

防災士になるまでは普通救命講習を除き座学中心の活動です。実際に質問を受けることなどを通じ、知識をアップデートしていく必要性を実感する機会にもなりました。また、実際に活動を行うことでモチベーションを保つことにもつながりました。香川大学の持つ避難所運営という大きな役割の一部を担う可能性がある以上、防災に関する活動への意欲を保つことが重要となってきます。

今後も継続して活動を行うことで、防災士としての意識向上を目指していきます。

6. 反省点・今後の展望（計画）・感想等

本プロジェクトの反省点は、SNS 運営・アンケート収集不足の2点です。特に大学祭では本祭と前夜祭での集客人数に差があり、安定して集客を行うためにも宣伝としてのSNS 活用が今後の課題となっています。また、活動内容改善のため次年度はアンケート収集にも力を入れて取り組む予定です。

今後は、紙芝居プロジェクトは香川大学防災士クラブ全体の活動へと体制を変化させ継続、大学祭はメンバーを入れ替え参加予定です。継続して地域貢献としての防災啓発活動を行っていきます。

7. 実施メンバー

代表者 澤村 遥（法学部3年）

構成員 宗野 幹大（創造工学部3年）

古市 彩子（法学部3年）

西 奏人（創造工学部3年）

前川 るな（創造工学部2年）

本城 七星（創造工学部2年）

酒井 菜緒（創造工学部2年）

松下 明香里（創造工学部3年）

仲間 聖真（創造工学部3年）

小松 真子（経済学部2年）

阪村 七々郁（創造工学部2年）

桑田 菜央（創造工学部2年）

8. 執行経費内訳書

配分予算額		79,240円		
執行経費(品目等)	数量	単価(円)	金額(円)	備考
業務用ポリ袋 90L ほか			5,718	
除菌できるアルコールタオル	5	549	2,745	
コクヨ KB用紙 ほか			7,189	
カラークリアホルダー ほか			7,660	
紙ぶるる 送料込み			24,420	
ビニールシート	2	1,386	2,772	
アクリルパーテーション	2	4,500	9,000	
合計			59,504	